

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
外国語	コミュニケーション 英語 I	3	1	CROWN English Communication I	CROWN English Communication I リスニングCD

到達目標	*英語を読んで、基本的な英文法能力を元に、内容を理解する能力を伸ばす事。 *様々な話題を通して、国際的な感覚や深い教養、人権意識を身に着ける事。 *発音記号が読めるだけでなく、正しい音を身につけること。 *得られた言語能力を活用して積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・読む・書く・話す・聞く、4技能の言語活動を総合的に展開する。 ・分からぬ単語を辞書で調べさせ、本文の大体の意味を調べてくる事を予習として徹底させる。また、授業中においては必要事項は生徒自らメモを取り、自ら調べる態度を養う。 ・新出の単語・文法事項を中心とした重要な言語材料の理解と定着を図る。 ・訳読みだけでなく、音声による内容把握にも努める。 ・ALTと日本人教員とのチーム・ティーチングできめ細かく指導を行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	L1 Going into Space	・基本的な文のパターン / 不定詞 / 動名詞	定期考査 出席状況
5月	L2 A Forest in the Sea	・現在完了 / S + V + O (O=疑問詞節 / if 節) / 助動詞のまとめ	授業への取り組み 小テスト
6月	L3 Writers without Borders	・関係代名詞 / 分詞の形容詞的用法 / S + is + C (C = that 節)	宿題・提出物など
7月	L4 Playing by Ear	・関係代名詞 what / 過去完了 / S + V + O + C (C = 原型不定詞)	
8・9月	L5 Food Bank	・関係副詞 / S + V + O + C (C = 分詞) / S + V + C (C = 分詞)	
10月	L6 Roots & Shoots	・分詞構文 / it ~ that... (形式主語) / 同格	
11月	L7 Diving into History	・seem to ~ ; it seems that ~ / 受動態の完了形 / 形式目的語 it	
12月	L8 Not So Long Ago	・仮定法過去 / S + V + O1 + O2 (O2 = 疑問詞節) / 付帯状況のwith	
1月	L9 Paddling a Log?	・部分否定 / used to ~ ; would ~ など / 助動詞 + 受け身	
2月	L10 Good Ol' Charlie Brown	・仮定法過去完了 / no matter + 疑問詞 / be to 不定詞	

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
外国語	英語表現 I	2	1	Vision Quest English Expression I Advanced	総合英語フォレスト Vision Quest Standard Workbook 英単語Target1200

到達目標	*設定された場面における適切な英語の表現力を養う。 *コミュニケーションの基礎となる文法力につける。 *得られた言語能力を活用して積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・1クラスを2つに分け、ペアワークやグループワークを通して、英語で自分の意見を伝え、意見交換することで、生徒自らが表現できるようにする。 ・英語にたくさん触れさせることで「英語で考える」習慣をつけさせ、「書く」「話す」能力を高める ・副教材も使用しながら、構文・文法力を育む ・分からぬ單語を辞書で調べさせ、与えられた問題をまず自分で解いてくることを予習として徹底させる。 ・新出の単語・文法事項を中心とした重要な言語材料の理解と定着を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	Lesson 1	[表現内容] ・紹介 [文法事項] ・文の種類	定期考查 出席状況
5月	Lesson 2	[表現内容] ・興味・関心 [文法事項] ・文型と動詞	授業への取り組み 小テスト 宿題・提出物など
6月	Lesson 3	[表現内容] ・旅行 [文法事項] ・時制	
7月	Lesson 4	[表現内容] ・スポーツ [文法事項] ・完了形	
8月	Lesson 5	[表現内容] ・食事 [文法事項] ・助動詞	
9月	Lesson 6	[表現内容] ・観光 [文法事項] ・受動態	
10月	Lesson 7,8	[表現内容] ・交際、娯楽 [文法事項] ・不定詞、動名詞	
11月	Lesson 9	[表現内容] ・ルール [文法事項] ・分詞	
12月	Lesson 10	[表現内容] ・文化 [文法事項] ・関係詞	
1月	Lesson 11	[表現内容] ・社会問題 [文法事項] ・比較	
2月	Lesson 12	[表現内容] ・悩み事 [文法事項] ・仮定法	

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
外国語	コミュニケーション 英語II	3	2	PRO-VISION English Communication II	予習ノート Seek neo 3, Seek neo 4

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> *英語を読んで、1年次に学習した英文法能力を元に、内容を理解する能力を伸ばす。 *様々な話題を通して、国際的な感覚や深い教養、人権意識を身につける。 *発音記号が読めるだけでなく、正しい音を身につける。 *得られた言語能力を活用して積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> ・読む・書く・話す・聞く、4技能の言語活動を総合的に展開する。 ・分からぬ単語を辞書で調べさせ、本文の大体の意味を調べてくる事を予習として徹底させる。また、授業中においては必要事項は生徒自らメモを取り、自ら調べる態度を養う。 ・新出の単語や既習の文法事項を中心とした重要な言語材料の理解と定着を図る。 ・訳読だけでなく、音声による内容把握にも努める。 ・多くの英文に触れさせるため、速読トレーニングを行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	L1 An Abundant Well That Never Runs Dry	<ul style="list-style-type: none"> ・単純形と進行形 ・関係副詞 when, where の非制限用法 ・最上級の表現 	定期考査 出席状況
5月	L2 Are You Really a Sloth?	<ul style="list-style-type: none"> ・助動詞 ・完了形の分詞構文 ・as if +仮定法 	授業への取り組み 小テスト
6月	L3 Designed to Change the World	<ul style="list-style-type: none"> ・否定表現 ・過去完了進行形 ・If it were not for ~ 	宿題・提出物など
7月	L4 The Story of the Teddy Bear Reading 1 The Love Letter	<ul style="list-style-type: none"> ・仮定法過去完了 ・I wish + 仮定法 ・there を用いた表現 ・夏休みの宿題 	
8・9月	L5 The Miracle of Fermentation	<ul style="list-style-type: none"> ・無生物主語の構文 ・前置詞+関係詞 ・倍数+as ~as . . . 	
10月	L6 Shedding Tears for My Patients	<ul style="list-style-type: none"> ・未来表現 ・if 節を用いない仮定法 ・さまざまな動名詞 	
11月	L7 Inspired by Nature	<ul style="list-style-type: none"> ・副詞的表現とその位置 ・過去分詞で始まる分詞構文 ・さまざまな不定詞 	
12月	L8 Finding the Real Santa Claus	<ul style="list-style-type: none"> ・付帯状況 with+名詞+~ ・will have done ・結果を表す不定詞 	
1月	L9 The Underground Reporters	<ul style="list-style-type: none"> ・省略の表現 ・suggest + that + S + (should)動詞の原形 ・be + to do 	
2月	L10 Is the Internet Making Us Stupid? Reading 2 Humming Through My Fingers	<ul style="list-style-type: none"> ・挿入 ・倒置 ・未来における仮想状況を述べる表現 ・春休みの宿題 	

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
外国語	英語表現II	3	2	POLESTAR English Expression II	デュアルスコープ総合英語 Next Stage・Listening Laboratory

到達目標	*設定された場面における適切な英語の表現力を養う。 *コミュニケーションの基礎となる構文力や文法力、作文力をつける。 *得られた言語能力を活用して積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。
到達目標に向けての具体的な取組 (指導上の留意点)	<ul style="list-style-type: none"> 英語にたくさん触れさせることで「英語で考える」習慣をつけさせ、「書く」「話す」能力を高める。 分からぬ單語を辞書で調べさせ、与えられた問題をまず自分で解いてくることを予習として徹底させる。 新出の単語・既習の文法事項を中心とした重要な言語材料の理解と定着を図る。 会話表現や発音問題のリスニング演習も行う。 英語検定2級・準2級の習得を目指した演習を行う。 NETと日本人教員とのチーム・ティーチングで英作文のきめ細かい指導を行う。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	Lesson 1・2・3	[テーマ] 基本的な会話表現① [文法事項] ・時制、助動詞、態	定期考査 出席状況 授業への取り組み 小テスト 宿題・提出物など
5月	Lesson 4・5・6	[テーマ] 基本的な会話表現② [文法事項] ・分詞、比較、関係詞	
6月	Lesson 7・8・9	[テーマ] 仮想表現、接続語句、代用表現を用いた会話表現 [文法事項] ・仮定法、直説法、接続語句、代用表現	
7月	Lesson 10・11・12	[テーマ] 結婚、入学、交友関係など。 [文法事項] ・強調構文、現在完了、現在進行形	
8月	Lesson 13・14	[テーマ] ・食事、家事など ・洋服、買い物など	
9月	Lesson 15・16・17	[テーマ] ・仕事など ・健康など ・旅行など	
10月	Lesson 18・19・20	[テーマ] ・自然災害、環境問題など ・言語、文化など ・メディア、ニュース、娯楽など	
11月	Lesson 21・22・23	[テーマ] ・遺産、建築物など ・法律、政治など ・運動、スポーツなど	
12月	Lesson 24・25・26	[テーマ] ・余暇、インターネットなど ・ソーラーエナジー、クリーンなエネルギー源など ・健康、食事など	
1月	Lesson 27・28・29	[テーマ] ・音楽など ・ペットなど ・自分の経験を英語で述べるなど	
2月	Lesson 30・31・32 33・34・35	[テーマ] ・日本の習慣や伝統について書く。 ・仮定法を用いた文章を書く。 ・自分の意見を書く。・まとめ	

平成27年度 指導と評価の年間計画（大阪府立桜塚高等学校）

教科	科目	単位数	指導学年	教科書名	副教材名等
外国語	コミュニケーション 英語III	4	3	LANDMARK English Communication III (啓林 館)	HIT THE MARK(教研出版) Listening Essentials2.5(啓隆社) Improve Your English in Reading (教研出版) ターゲット1900(旺文社)

到達目標		<ul style="list-style-type: none"> 英語を読んで、情報や内容を理解する能力を伸ばす。 様々な話題を通して、グローバルな視野や深い教養、人権意識を身に着ける。 発音記号が読めるだけでなく、正しい音を身につける。 得られた言語能力を活用して積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。 	
到達目標に向けての 具体的な取組 (指導上の留意点)		<ul style="list-style-type: none"> 読む・書く・話す・聞く、4技能の言語活動を総合的に展開する。 予習を徹底させ、授業中においては生徒自ら積極的に授業に参加する態度を養う。 演習問題による内容理解力の向上を図る。 副教材を活用し、文法・語法力、リスニング力も強化する。 1年次より継続している単語テストを引き続き実施し、語彙力の充実に努める。 	
月	単元・教材名	指導内容	評価方法
4月	【教科書 LANDMARK】 Lesson 1 人生・生き方／隨筆 Lesson 2	<p>【教科書】</p> <ul style="list-style-type: none"> 単元毎に語彙や文法事項の確認、音読といった基本学習に加えて、内容を的確に把握するための総合的な問題や英文の要約に取り組ませる。また、フレーズ・リーディング、推測・予測、スキミング、スキャニングというリーディング・スキルの基礎技術を身に付け、パラグラフ・リーディングを目指す。 	定期考查
5月	人権／説明文 Lesson 3 環境・生物／説明文 Lesson 4 脳科学／説明文	<p>【副読本：単語テスト ターゲット1900】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1年次から計画的に進めてきた予定を遂行する。朝学においてこれまでの復習・反復を行う。 	小テスト 予習状況 課題提出 発表状況 など
6月	Lesson 5 教育／論説文 Lesson 6	<p>【副読本：Listening Essentials2.5 リスニング対策演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 週1回のペースで進めていく。 	
7月	コミュニケーション／ 論説文	<p>【副読本：Improve Your English in Reading 長文読解演習】</p> <ul style="list-style-type: none"> 週1回のペースで進めていく。一定時間で英文を読み取る力を養う。 	
8月	Lesson 7 生物／説明文	<p>【教科書】</p> <ul style="list-style-type: none"> 1学期に修得したリーディング・スキルを用いて、比較的長いまとまった量の文章で練習を重ね、実践力を身につける。 	
9月	Lesson 8 社会問題／論説文 Lesson 9	<ul style="list-style-type: none"> パラグラフの構成を理解させる。 人生、人権、環境、科学、言語、教育、外国、歴史等の話題に触れさせる。 	
10月	異文化理解／隨筆 Lesson 10 生物・科学／論説文 Lesson 11 人生・生き方／隨筆	<ul style="list-style-type: none"> 説明文、論説文、隨筆等でリーディング・スキルを磨く。 	
11月	Lesson 12 歴史・芸術／隨筆	<p>【副読本：センター私大英語演習 HIT THE MARK】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入試に即した問題の演習を行う。 	
12月	【副読本センター私大英語】第1回～第8回		
1月	第9回～第12回	<p>【副読本：センター私大英語演習 HIT THE MARK】</p> <ul style="list-style-type: none"> 入試に即した問題の演習を行う。 	

「学校設定科目」届 (指導と評価の年間計画)

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
外国語	英語文法演習	3	2	CLOVER 英文法・語法ランダム演習 入試標準 及び 入試発展(CHART INSTITUTE)

到達目標 ※	発展的・実践的な文法力を身につけさせ、積極的にコミュニケーション活動を図ろうとする態度を育成する。
到達目標に向けての具体的な取組 【指導上の留意点】	多様な英語にたくさん触れさせることで「英語で考える」習慣をつけさせ、「読む」「書く」能力を高める。また、文法事項のみに偏らず、音声指導やペアワークなども取り入れ、言語材料の理解と定着を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	CLOVER	Lesson 1 ~Lesson 7	定期考查	・指示された時間内に集中して問題に取り組んでいるかを観察する。
5月	<入試標準>		出席状況	
6月		Lesson 8 ~ Lesson 15	授業への取り組み	
7月			小テスト	・説明されたことや板書をきちんとノートに取っているかを点検する。
8月	CLOVER	Lesson 1 ~ Lesson 8	宿題・提出物	
9月	<入試発展>		などを総合的に評価	
10月		Lesson 9 ~ Lesson 15		・習ったことをその都度復習し、習得しているかどうかを、小テスト等で確認する。
11月				
12月				
1月	確認テスト 総復習	1年間のまとめのテストと文法事項の総復習を行う。		
2月				
3月				

「学校設定科目」届（指導と評価の年間計画）

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
外国語	英語長文読解演習	3年文系	2	Reading Gym 英語速読テスト 標準編・発展編(数研出版)

到達目標	1. 限られた時間で英語の長文を読み、その内容を的確に理解する能力を伸ばすことをめざす。 2. 繰り返し演習問題を解くことを通して、実践的に役立つ学力の向上を図る。
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	1. 速読用の長文問題を繰り返し解くことにより、英文を読む力の定着をはかる。 2. 授業中にその場で問題を与え、時間を計測しながら一斉に読ませる。各自に自分がかかった時間を記録させ、時間を意識しながら集中して読む力をつけさせる。また短時間で内容を把握する力の向上を図る。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	Reading Gym 英語速読テスト 標準編	Lesson 1~8	・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・小テストの結果 ・出席状況 ・定期考査の得点 等を総合的に評価する	・指示された時間内に集中して英文を読もうとしているかを観察する。 ・説明されたことや板書をきちんとノートに取っているかを点検する。 ・習ったことをその都度復習し、習得しているかどうかを、小テスト等で確認する。
5月		Lesson 9~14		
6月		Lesson 15~22		
7月		Lesson 23,24		
8月	Reading Gym 英語速読テスト 入試編	Lesson 1~6		
9月		Lesson 7~12		
10月		Lesson 13~18		
11月		Lesson 19,20		
12月		Lesson 21~24		
1月				

「学校設定科目」届（指導と評価の年間計画）

教科	科目	開設学年 (年次)	単位数	教材名等
外国語	パワーアップ イングリッシュ	3年	2単位	フォーカス・ファインダー 英文法・語法問題

到達目標	<ul style="list-style-type: none"> ・英語学習の基本である語彙力の強化を図る。 ・文法規則を確実に理解し運用できる力をつける。 ・基本的な構文をしつかり身につける。
到達目標に向けて の具体的な取組 【指導上の留意点】	<ul style="list-style-type: none"> ・語法・文法・構文の演習問題をくり返し解くことにより、英文構成力の定着を図る。 ・身につけた語彙・構文・文法の力を用いて、長文読解・英作文などの総合的な問題にも対応できるよう、演習を重ねる。

月	単元・教材名	指導内容	評価方法	評価のポイント
4月	フォーカス・ファインダー 英文法・語法問題	第1～6章	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・出席状況 ・定期考査 	<p>〔関心・意欲〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・授業に意欲的に参加しているか ・提出物はきちんと提出しているか ・継続して予習・復習をしているか <p>〔思考・判断〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・各文法事項を正しく理解しているか ・間違った問題の見直しが、きちんとできているか <p>〔技能・表現〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・学習した文法事項を用いて、英語での表現力の幅が広がったか ・英語で表現しようという意欲が高まったか <p>〔知識・理解〕</p> <ul style="list-style-type: none"> ・文法事項を体系的に理解できているか ・応用問題に対応できるか <p>以上の4観点について</p> <ol style="list-style-type: none"> 1. 授業への態度 2. 課題提出状況 3. 出席状況 4. 定期考査
5月		第7～13章	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・出席状況 ・定期考査 	
6月		第14～20章	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・出席状況 ・定期考査 	
7月		第21章～第24章	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・出席状況 ・定期考査 	
8月		第25～28章	<ul style="list-style-type: none"> ・授業への態度 ・課題などの提出状況 ・出席状況 ・定期考査 	
9月				
10月				
11月				
12月				
1月				